



2022年9月26日

各 位

会 社 名 日本特殊陶業株式会社
代表者名 代表取締役社長 川合 尊
(コード: 5334、東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 財務戦略室長 富田 裕樹
(TEL. (052) 218-6399)

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年4月28日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日~2022年9月30日)

	売上収益	営業利益	税引前 四半期利益	親会社の所有者 に帰属する 四半期利益	基本的 1株当たり 四半期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	275,700	45,700	46,500	33,400	164.30
今回修正予想(B)	282,000	54,300	62,300	43,700	214.37
増減額(B-A)	6,300	8,600	15,800	10,300	—
増減率(%)	2.3	18.8	34.0	30.8	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	234,554	33,921	33,022	25,030	123.05

2. 修正の理由

2023年3月期第2四半期(累計)においては、依然として自動車生産の回復が遅れ、新車組付用市場は厳しい状況であるものの、補修用部品市場、半導体製造装置用部品の好調な販売は想定線で推移しており、売上収益については2022年4月28日に公表した予想近辺で着地する見込みです。

一方、収益面は、急激な円安への進行と、事業開発にかかる費用が上期計画値を下回り、下期に繰り越す見通しであることに加え、本社地区移転に伴う固定資産売却益(約19億円)が生じることから想定を上回る見込みです。

なお、業績見通しにおける上期の為替レートは、1US\$=134円、1EURO=139円を前提としています。

第3四半期以降の見通しにつきましては、為替相場等の世界経済の見通しが不透明なことから、前回発表予想を据え置いております。通期業績予想の修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

(注)上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上